

第19回定期地本委員会を開催！

2月16日、J R 東海 労新幹線 関西 地本は、第19回定期地本委員会を茨木市穂積コミュニティセンターにおいて開催しました。委員会は山口副委員長の司会で始まり、議長に鈴木（名両分会）委員を選出し議事が進められました。

冒頭に地本執行委員会を代表して小林委員長が挨拶を行いました。委員長からは、①政府主導による見せかけの賃上げの中で、労働組合は無視されている。②今、日本は戦争を行う国に突き進もうとしている。われわれはの中で現状認識をしっかりと行い、闘う己と組織を強化していこうと、力強い挨拶を受けました。その後は、来賓として本部より淵上委員長、地本OB会より東事務長の挨拶を受けました。



委員会では12人の委員より活発な発言が行われました。渡邊さんの加入、労働審判の闘い、職場からの取り組みなどについての発言が相次ぎました。委員の発言を受けての各部答弁、総括答弁を全体で確認し、最後に小林委員長の団結ガンバローで、地本委員会は成功裡に終了しました。

スローガン

- 一、政府主導による「見せかけの賃上げ」を許さず、職場から要求獲得に向け、2014JR 春闘を闘い抜こう！
- 一、憲法を踏みにじり、戦争の出来る国に突き進む安倍政権を許さず、平和憲法を守り広めるため、思想・信条・イデオロギーを越えて連帯した取り組みを創造しよう！
- 一、あらゆる闘いを、組織の強化・拡大につなげよう！